

紫川・東谷川及び板櫃川洪水ハザードマップ



あわせて、「北九州市防災ガイドブック」を確認しておきましょう。
避難に活用できる気象情報・水位情報や非常持ち出し品リストなど、
より詳しい内容を掲載しています。

防災ガイドブック掲載URL
<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kiki-kanri/13801096.html>



発行 平成31年2月
問い合わせ先 北九州市危機管理室危機管理課
〒803-8501北九州市小倉北区城内1-1
TEL : (093)582-2110

洪水避難の心得

気象情報・水位情報・避難情報を積極的に集め、浸水前の安全なうちに避難しましょう。大雨に伴い土砂災害が発生することもあります。

浸水した後は、より高い場所へ避難しましょう。



これらの情報は、登録制防災メール及びLINE等により入手できます。

[登録方法はこちら](#)



避難情報 避難情報は、テレビ・ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、インターネット、広報車などからも入手できます。

避難準備・高齢者等避難開始

避難にかかる方とその支援者は避難行動開始

避難勧告

すべての住民の方は速やかに避難行動開始

避難指示（緊急）

すべての住民の方は直ちに避難行動開始

避難勧告や避難指示（緊急）を発令することが予想される状況

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった状況

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった状況

災害発生後



原則 / 早めの避難

浸水前の早い段階で安全な場所へ

水の中を避難するのはとても危険です。
浸水前の避難にどの情報が活用できるかを北九州市防災ガイドブックなどで確認し、避難のきっかけをつかみましょう。

早い段階での避難先

避難できる安全な場所を記入しましょう。
[記入欄](#)

裏面を参考に、避難所に限らず、お住まいの地域の状況を確認し、2つの避難先を記入欄に記入しましょう。

逃げ遅れたときの避難先

近くにある高い建物や高い場所を記入しましょう。
[記入欄](#)

このハザードマップに使用した紫川・東谷川及び板櫃川の浸水想定区域図について

平成27年5月の水防法の改正に基づいて、平成30年4月に福岡県は想定最大規模の降雨により紫川・東谷川及び板櫃川が氾濫した場合に、浸水が想定される区域と浸水深等を公表しました。

このハザードマップは、想定最大規模の浸水想定を基に作成しています。

登録制防災メール及びLINE

もらって安心

災害情報配信サービス（北九州市）

気象情報、避難情報等

登録メール e-kitakyushu@xpressmail.jp

防災メール・まもるくん（福岡県）

気象情報、避難情報等

登録メール mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp

北九州市LINE

市政情報、避難情報等

LINEの検索欄で「北九州市」を検索

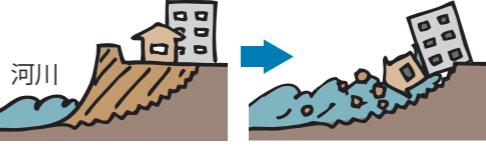
裏面を見て、自宅（事業所）がこのような区域にある場合には、自宅（事業所）以外への避難が必要です。

流速が速く、木造家屋が倒壊する
おそれがある区域



裏面のマップでは、

洪水の際に地面が削られる
おそれがある区域



裏面のマップでは、

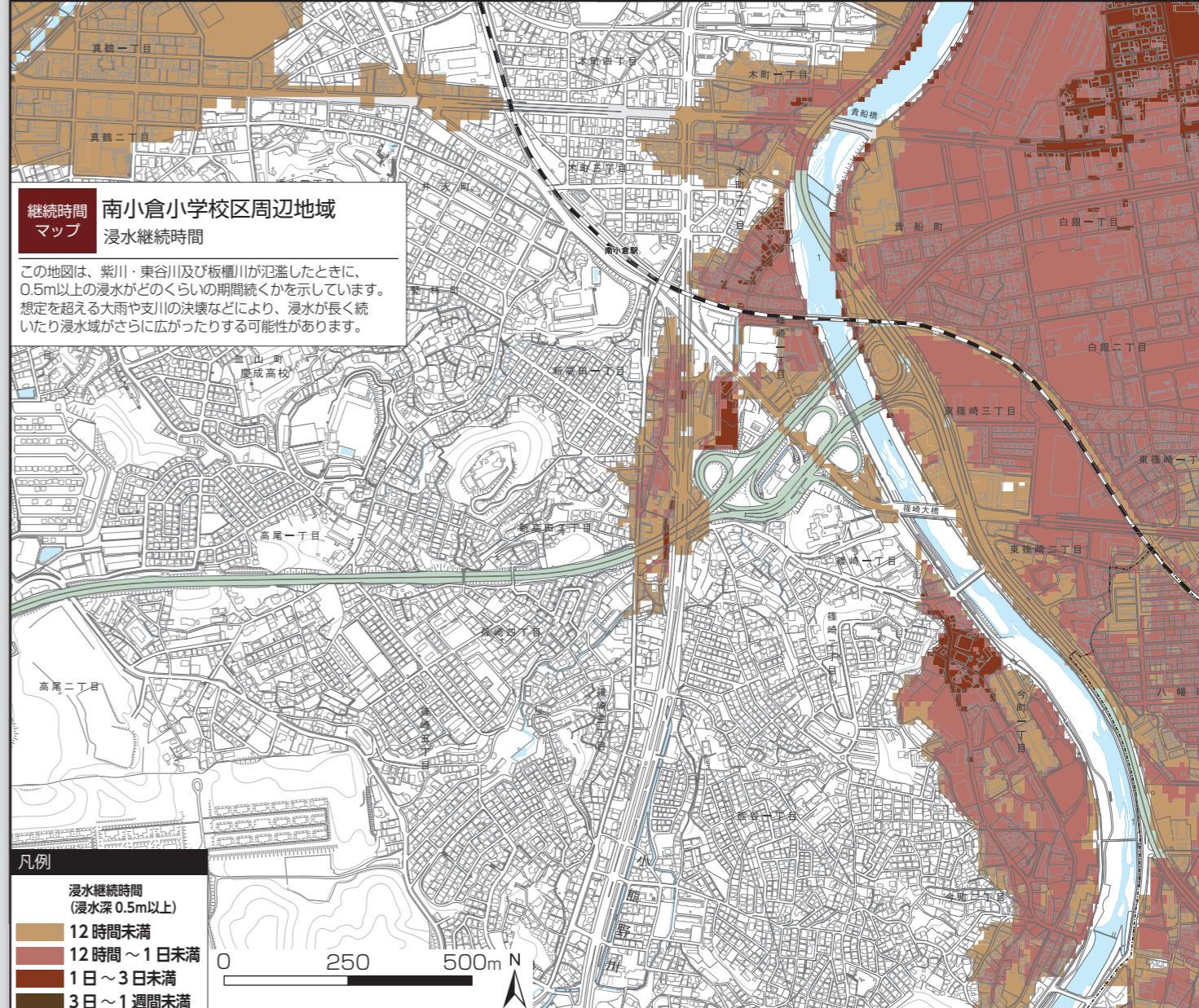
いずれかにあてはまる場合には、まず、早い段階で安全な場所への避難を考えましょう。また、逃げ遅れたときの避難先として、近くの高い建物などを考えておきましょう

居住階が水に浸かってしまう
おそれがある区域



裏面のマップでは、
5m以上 3階床上浸水が予想される
3~5m未満 2階床上浸水が予想される
0.5~3m未満 1階床上浸水が予想される
0.5m未満 1階床下浸水が予想される

浸水が長引くと、とどまることが可能でも孤立するため、浸水前に浸水想定区域外に避難することが重要です。



小倉北区

紫川・東谷川及び板櫃川洪水ハザードマップ

南小倉小学校周辺地域

予定避難所 災害時に避難が可能な施設（利用には区役所が開設する必要がある）
一時避難地 一時的に避難して灾害をやり過ごす、又は、集合場所として利用する学校・公園等のオーブンスペース
広域避難地 一時避難地のうち、一定規模以上の面積を持ったもの

校区名	予定避難所	住所	一時避難地※1	海抜※2
貴船	貴船小学校	白銀二丁目8-1	○	4m
	白銀中学校	白銀一丁目13-1	○	3m
	貴船地域交流センター	東篠崎一丁目20-8	○	4m
泉台	貴船市民センター	白銀一丁目5-8	○	3m
	泉台市民センター	真鶴一丁目5-15	○	12m
清水	清水小学校	清水二丁目13-1	○	12m
	清水公民館	清水三丁目7-6	○	13m
南小倉	清水市民センター	弁天町6-5	○	13m
	南小倉小学校	新高田一丁目1-1	○	25m
南丘	南小倉中学校	高尾一丁目4-1	○	43m
	木町公民館	木町三丁目1-2	○	5m
南小倉	山田町公民館	篠崎五丁目3-9	○	23m
	山田地域交流センター	篠崎五丁目9-1	○	44m
南丘	南小倉市民センター	新高田一丁目10-3	○	5m
	年長者研修大学校 周望学舎	新高田二丁目29-1	○	50m
南丘	南丘市民センター	熊谷一丁目26-15	○	9m
	熊谷公民館	熊谷二丁目3-11	○	12m

一時避難地	住所	広域避難地	海抜
一時避難地	泉ヶ丘東公園	広域避難地	44m

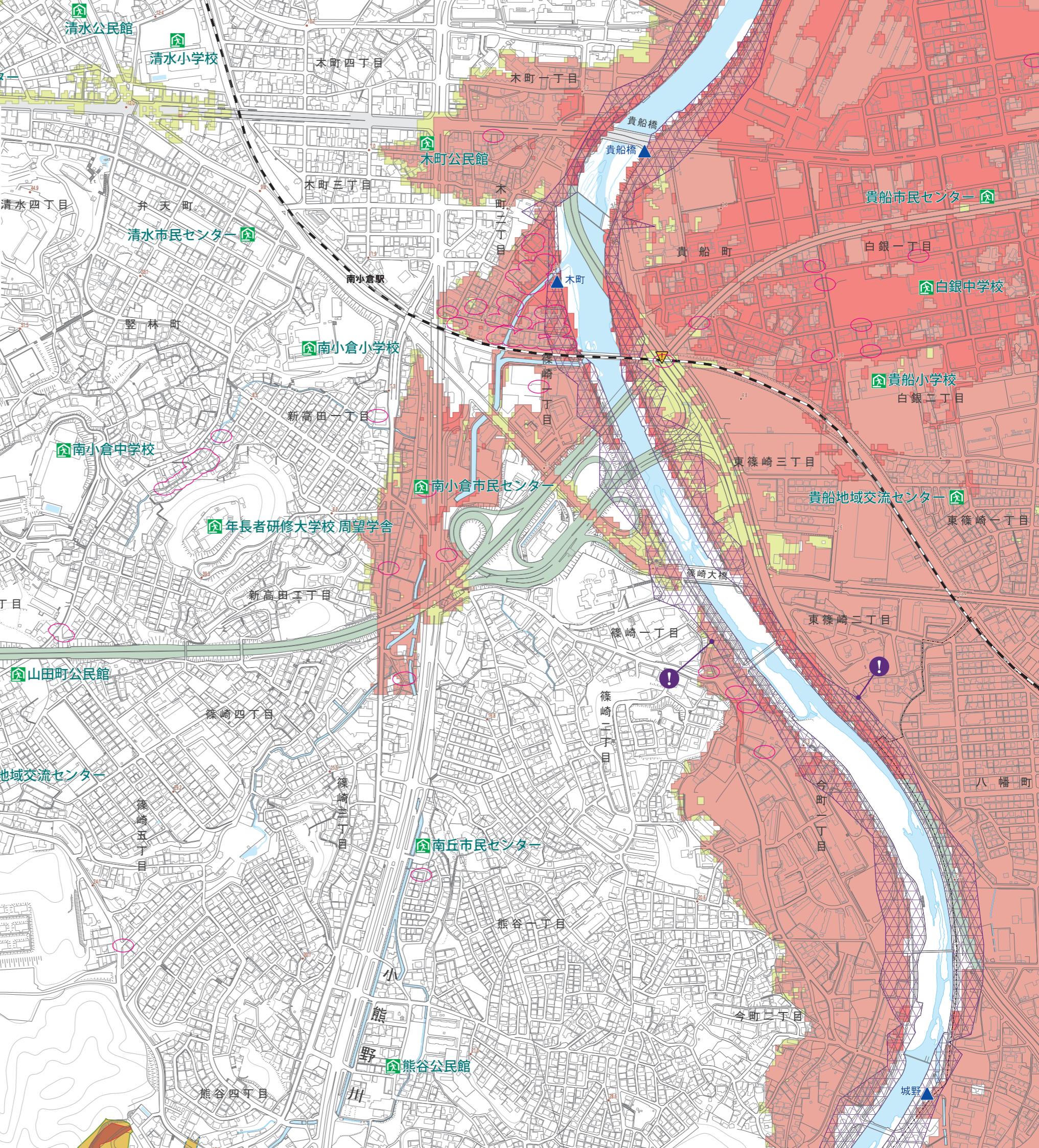
*1 一時避難地としても利用可能な予定避難所に○をつけています。

*2 避難所の駐車場・グラウンド・広場や前面道路などの代表的な海拔を表示しています。

この一覧表は、平成31年2月時点のものです。

最新の避難所情報は、ホームページでご確認ください。

防災情報北九州 URL <http://kitakyushu.bosai.info/input2/>



凡例 (平成31年2月現在)

避難場所	洪水対応のみ
予定避難所	
一時避難地 (○○公園)	
広域避難地 (○○公園 (広))	

洪水	[河川氾濫 (外水氾濫)]
対象河川	確率降雨
紫川	24時間総雨量966mmの今までないような大雨による氾濫を想定
板櫃川	3時間総雨量352mmの今までないような大雨による氾濫を想定

<想定浸水深>	
5.0m以上	
3.0～5.0m未満	
0.5～3.0m未満	
0.5m未満	

<内水氾濫>

内水被害発生箇所 (平成19年度以降、内水被害の通報があった箇所)

流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれのある区域

洪水の際に地面が削られるおそれのある区域

アンダーパス (掘下げ型立体道路)

浸水深と家屋の関係

5m以上
(2階水没)

3m～5m未満
(2階浸水)

0.5～3m未満
(1階床上浸水)

0.5m未満
(大人の膝まで浸水)

△ 水位観測所

[内水氾濫]

内水被害発生箇所

(平成19年度以降、内水被害の通報があった箇所)

洪水の際に地面が削られるおそれのある区域

アンダーパス

(掘下げ型立体道路)

土砂災害

かけ崩れ

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

土石流

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

地すべり

土砂災害警戒区域

標高点 (海抜)